

慶應義塾大学 文学部

人間科学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本専攻では、心理学・社会心理学・社会学・文化人類学の知識および方法論を修得しながら、人間についての総合的・多角的な理解を行い、現代社会における人間・社会・文化に関するさまざまな問題を分析・解決できる人材を育成することを目的としている。そのため以下を学位取得の要件とする。

1. 心理学・社会心理学・社会学・文化人類学の理論と方法についての基礎知識を修得していること。
2. 人間行動についての定量的・行動科学的な分析と、定性的・質的な分析の両方を行う能力、それらの能力を用いて自分で具体的な問題を分析できる能力を修得していること。
3. 分析結果をわかりやすく他者に説明・提示し議論できるプレゼンテーション能力と、それらを文章化して表現できる論文作成能力を修得していること。

学修の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとする。

1. テーマ・問題意識が明確である。
2. 先行研究を踏まえている。
3. 方法が目的に適っている。
4. 内容が論理的で一貫している。
5. 形式が学術論文として適切である。